



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 日本電子材料株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6855 URL <https://www.jem-net.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂田 輝久  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門統括部長 (氏名) 石本 浩久 TEL 06-6482-2007  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月11日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	23,829	36.5	4,585	426.7	4,640	360.8	3,454	455.0
2024年3月期	17,461	△16.0	870	△72.8	1,007	△69.8	622	△76.2

(注) 包括利益 2025年3月期 3,867百万円(329.7%) 2024年3月期 900百万円(△69.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	273.53	—	13.1	12.4	19.2
2024年3月期	49.32	—	2.5	3.0	5.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	39,859	27,914	70.0	2,209.93
2024年3月期	34,769	24,670	71.0	1,953.43

(参考) 自己資本 2025年3月期 27,914百万円 2024年3月期 24,670百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,801	△3,581	△514	11,538
2024年3月期	2,315	△2,202	879	13,626

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	505	81.1	2.1
2025年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00	884	25.6	3.4
2026年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		25.3	

(注) 2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 記念配当 5円00銭

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,200	24.0	1,650	△19.5	1,600	△19.8	1,000	△25.8	79.17
通期	25,500	7.0	3,750	△18.2	3,650	△21.3	2,500	△27.6	197.92

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	12,647,416株	2024年3月期	12,644,938株
2025年3月期	15,900株	2024年3月期	15,857株
2025年3月期	12,630,763株	2024年3月期	12,623,072株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	20,240	41.1	3,203	—	3,485	739.0	2,750	995.7
2024年3月期	14,341	△14.5	49	△97.6	415	△83.3	251	△87.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	217.76	—
2024年3月期	19.89	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	32,952	23,092	70.1	1,828.16
2024年3月期	30,429	20,963	68.9	1,659.91

(参考) 自己資本 2025年3月期 23,092百万円 2024年3月期 20,963百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	P. 3
(4) 今後の見通し .....	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	P. 4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 5
(1) 連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	P. 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 13
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 13
(セグメント情報) .....	P. 13
(1株当たり情報) .....	P. 15
(重要な後発事象) .....	P. 15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費の一部に足踏みが残るものの、雇用・所得環境の改善の動きが続く中で、緩やかな回復傾向が続きました。しかしながら、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響や、欧米における高い金利水準の継続及び中国における不動産市場の停滞の継続等が、景気を下押しするリスクとなり、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主たる事業分野である半導体市場につきましては、生成AI向けの画像処理半導体や広帯域メモリー（HBM）等の先端半導体の需要が伸びました。一方で、自動車や産業機器向け等、生成AI用途以外の半導体市場の回復は遅れる状態で推移いたしました。

このような事業環境の中、当連結会計年度の売上高につきましては、非メモリー向けプローブカードは需要が低調に推移し、前連結会計年度をやや下回る結果となりました。一方、メモリー向けプローブカードは、当第4四半期（2025年1月～3月）において、国内及びアジアを中心とした海外向けに、先端半導体向け高付加価値製品の拡販が著しく進展しました。これに加え、製品在庫の出荷も寄与した結果、前連結会計年度を大きく上回りました。こうした状況を受け、全体としても前連結会計年度を大きく上回る結果となりました。

利益面につきましても、不安定な為替相場の影響や熊本新棟に係る一時的な費用等の発生があったものの、高付加価値製品を中心とした売上高の増加による、国内工場の稼働率向上等により、前連結会計年度を大きく上回る結果となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高は23,829百万円（前連結会計年度比36.5%増）、営業利益は4,585百万円（前連結会計年度比426.7%増）、経常利益は4,640百万円（前連結会計年度比360.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては3,454百万円（前連結会計年度比455.0%増）となりました。

報告セグメント別の業績は次のとおりです。

#### a. 半導体検査用部品関連事業

半導体検査用部品関連事業につきましては、非メモリー向けプローブカードは需要が低調に推移し、前連結会計年度をやや下回る結果となりました。一方、メモリー向けプローブカードは、当第4四半期（2025年1月～3月）において、国内及びアジアを中心とした海外向けに、先端半導体向け高付加価値製品の拡販が著しく進展しました。これに加え、製品在庫の出荷も寄与した結果、前連結会計年度を大きく上回りました。こうした状況を受け、全体としても前連結会計年度を大きく上回る結果となりました。利益面につきましても、不安定な為替相場の影響や熊本新棟に係る一時的な費用等の発生があったものの、高付加価値製品を中心とした売上高の増加による、国内工場の稼働率向上等により、前連結会計年度を大きく上回る結果となりました。

以上の結果、売上高23,603百万円（前連結会計年度比37.0%増）セグメント利益は6,033百万円（前連結会計年度比209.0%増）となりました。

#### b. 電子管部品関連事業

電子管部品関連事業につきましては、売上高226百万円（前連結会計年度比0.6%減）、セグメント利益は10百万円（前連結会計年度比23.8%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## ①資産の状況

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,089百万円増加し、39,859百万円となりました。

これは主として、現金及び預金が2,069百万円、建設仮勘定が642百万円減少しましたが、売掛金が4,125百万円、製品が234百万円、仕掛品が355百万円、建物及び構築物（純額）が2,865百万円増加したこと等によるものであります。

## ②負債の状況

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,845百万円増加し、11,944百万円となりました。

これは主として、電子記録債務が482百万円、設備電子記録債務が283百万円減少しましたが、買掛金が449百万円、未払法人税等が829百万円、長期借入金が268百万円増加したこと等によるものであります。

## ③純資産の状況

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,244百万円増加し、27,914百万円となりました。

これは主として、利益剰余金が2,823百万円、為替換算調整勘定が411百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、2,087百万円減少し、当連結会計年度末には11,538百万円となりました。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は、1,801百万円（前連結会計年度比22.2%減）となりました。

これは主として、売上債権の増加3,829百万円、棚卸資産の増加370百万円による減少要因があったものの、税金等調整前当期純利益4,627百万円、減価償却費1,196百万円、賞与引当金の増加152百万円等による増加要因があったことによります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、3,581百万円（前連結会計年度は2,202百万円の資金の減少）となりました。

これは主として、定期預金の払戻による収入1,148百万円等による増加要因があったものの、有形固定資産の取得による支出3,464百万円、定期預金の預入による支出1,126百万円等による減少要因があったことによります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は514百万円（前連結会計年度は879百万円の資金の増加）となりました。

これは主として、長期借入れによる収入1,500百万円による増加要因があったものの、長期借入金の返済による支出1,178百万円、配当金の支払額631百万円等による減少要因があったことによります。

#### (4) 今後の見通し

半導体市場は中長期的には成長が見込まれるものの、米国の通商政策等による世界経済の下振れリスクや為替の不安定さ等、事業環境には依然として不確実性を伴っております。2025年度の見通しにつきましては、主要顧客及び非メモリー向けの需要回復はなお時間を要するものの、メモリー向け製品、とりわけ先端半導体向け製品の拡販は引き続き進展する見通しです。また、半導体市場の中長期的な成長に備え、積極的な先行投資を通じて、生産キャパシティ及び製品力の一層の強化を図ってまいります。

以上を踏まえ、2026年3月期の通期連結業績予想の見通しにつきましては、売上高25,500百万円、営業利益3,750百万円、経常利益3,650百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,500百万円を見込んでおります。

なお、上記予想は本資料の発表日現在における経済動向や市場環境をはじめとする情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる結果となる場合があるほか、予想自体についても今後変更することがあります。

また、本日(2025年5月14日)「2025年3月期通期連結業績予想と実績との差異及び剰余金の配当(期末配当)に関するお知らせ」並びに「2024-2026年度JEMグループ中期経営計画(2024年度進捗状況)」を公表いたしましたのでご参照ください。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準による連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準(IFRS)の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,217	12,148
受取手形	1	0
電子記録債権	1,308	1,166
売掛金	6,530	10,656
有価証券	34	40
製品	384	619
仕掛品	1,249	1,605
原材料及び貯蔵品	2,079	1,939
その他	349	321
貸倒引当金	△13	△33
流動資産合計	26,143	28,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,620	7,732
減価償却累計額	△2,056	△2,303
建物及び構築物(純額)	2,563	5,429
機械装置及び運搬具	10,194	10,705
減価償却累計額	△7,138	△7,829
機械装置及び運搬具(純額)	3,055	2,875
工具、器具及び備品	2,647	2,794
減価償却累計額	△2,403	△2,404
工具、器具及び備品(純額)	244	389
使用権資産	566	757
減価償却累計額	△348	△196
使用権資産(純額)	217	560
リース資産	94	219
減価償却累計額	△3	△32
リース資産(純額)	90	186
土地	639	754
建設仮勘定	1,084	442
有形固定資産合計	7,896	10,638
無形固定資産		
その他	186	259
無形固定資産合計	186	259
投資その他の資産		
投資有価証券	71	74
関係会社株式	118	65
繰延税金資産	194	176
その他	160	183
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	543	498
固定資産合計	8,626	11,395
資産合計	34,769	39,859

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	1,026	544
買掛金	1,152	1,601
設備電子記録債務	323	40
1年内償還予定の社債	100	100
1年内返済予定の長期借入金	1,178	1,231
未払法人税等	142	971
賞与引当金	471	623
未払金	242	416
未払費用	490	650
その他	391	608
流動負債合計	5,519	6,789
固定負債		
社債	900	800
長期借入金	3,480	3,749
その他	199	606
固定負債合計	4,580	5,155
負債合計	10,099	11,944
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,069	3,074
資本剰余金	3,289	3,293
利益剰余金	17,626	20,450
自己株式	△16	△16
株主資本合計	23,969	26,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	8
為替換算調整勘定	693	1,104
その他の包括利益累計額合計	700	1,112
純資産合計	24,670	27,914
負債純資産合計	34,769	39,859



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	17,461	23,829
売上原価	12,217	14,370
売上総利益	5,243	9,458
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	980	1,146
賞与引当金繰入額	59	86
退職給付費用	16	17
減価償却費	57	105
研究開発費	1,634	1,538
その他	1,624	1,978
販売費及び一般管理費合計	4,373	4,873
営業利益	870	4,585
営業外収益		
受取利息	25	39
受取配当金	22	10
為替差益	64	20
材料屑売却益	52	1
その他	25	28
営業外収益合計	190	101
営業外費用		
支払利息	27	29
社債利息	0	7
社債発行費	15	—
固定資産廃棄損	2	7
その他	8	2
営業外費用合計	53	46
経常利益	1,007	4,640
特別利益		
補助金収入	—	40
特別利益合計	—	40
特別損失		
関係会社株式評価損	—	53
特別損失合計	—	53
税金等調整前当期純利益	1,007	4,627
法人税、住民税及び事業税	248	1,144
法人税等調整額	136	28
法人税等合計	384	1,172
当期純利益	622	3,454
親会社株主に帰属する当期純利益	622	3,454

## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	622	3,454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	1
為替換算調整勘定	273	411
その他の包括利益合計	277	412
包括利益	900	3,867
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	900	3,867

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,053	3,272	17,509	△15	23,819
当期変動額					
新株の発行	16	16			32
剰余金の配当			△504		△504
親会社株主に帰属する 当期純利益			622		622
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	16	16	117	△0	150
当期末残高	3,069	3,289	17,626	△16	23,969

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2	419	422	24,242
当期変動額				
新株の発行				32
剰余金の配当				△504
親会社株主に帰属する 当期純利益				622
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3	273	277	277
当期変動額合計	3	273	277	427
当期末残高	6	693	700	24,670

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,069	3,289	17,626	△16	23,969
当期変動額					
新株の発行	4	4			8
剰余金の配当			△631		△631
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,454		3,454
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	4	4	2,823	△0	2,831
当期末残高	3,074	3,293	20,450	△16	26,801

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	6	693	700	24,670
当期変動額				
新株の発行				8
剰余金の配当				△631
親会社株主に帰属する 当期純利益				3,454
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1	411	412	412
当期変動額合計	1	411	412	3,244
当期末残高	8	1,104	1,112	27,914

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,007	4,627
減価償却費	1,065	1,196
株式報酬費用	33	14
補助金収入	—	△40
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	19
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△36	152
受取利息及び受取配当金	△48	△50
支払利息	27	36
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△7
有形固定資産廃棄損	2	7
売上債権の増減額 (△は増加)	398	△3,829
棚卸資産の増減額 (△は増加)	110	△370
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△21	10
仕入債務の増減額 (△は減少)	△220	△141
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	51	415
その他	37	64
小計	2,404	2,106
利息及び配当金の受取額	48	50
利息の支払額	△26	△39
補助金の受取額	—	40
法人税等の支払額	△111	△356
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,315	1,801

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1	△2
有形固定資産の取得による支出	△1,918	△3,464
有形固定資産の売却による収入	3	9
貸付けによる支出	△1	△58
貸付金の回収による収入	54	53
定期預金の預入による支出	△771	△1,126
定期預金の払戻による収入	472	1,148
その他の支出	△53	△159
その他の収入	12	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,202	△3,581
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△500	—
長期借入れによる収入	2,000	1,500
長期借入金の返済による支出	△1,023	△1,178
社債の発行による収入	984	—
社債の償還による支出	—	△100
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△503	△631
リース債務の返済による支出	△78	△104
財務活動によるキャッシュ・フロー	879	△514
現金及び現金同等物に係る換算差額	135	207
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,128	△2,087
現金及び現金同等物の期首残高	12,497	13,626
現金及び現金同等物の期末残高	13,626	11,538

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等の意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品の種類、性質、製造方法等の共通性に基づき、「半導体検査用部品関連事業」及び「電子管部品関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

各事業の主要な製品は次のとおりであります。

事業区分	主要製品
半導体検査用部品関連事業	<カンチレバー型プローブカード> Cタイププローブカード CEシリーズ <アドバンストプローブカード> Vタイププローブカード VTシリーズ (垂直接触型プローブカード) VSシリーズ (垂直スプリング接触型プローブカード) VEシリーズ (垂直+カンチレバー複合型プローブカード) Mタイププローブカード MCシリーズ MLシリーズ MTシリーズ
電子管部品関連事業	陰極、フィラメント

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	半導体検査用 部品関連事業	電子管部品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,233	227	17,461	—	17,461
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,233	227	17,461	—	17,461
セグメント利益	1,952	13	1,966	△ 1,095	870
その他の項目					
減価償却費	1,040	—	1,040	24	1,064

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
- (2) 減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る償却額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。
4. セグメント負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはしていないため記載しておりません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	半導体検査用 部品関連事業	電子管部品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,603	226	23,829	—	23,829
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	23,603	226	23,829	—	23,829
セグメント利益	6,033	10	6,044	△ 1,458	4,585
その他の項目					
減価償却費	1,132	—	1,132	64	1,196

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
- (2) 減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る償却額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。
4. セグメント負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象とはしていないため記載しておりません。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,953.43円	2,209.93円
1株当たり当期純利益	49.32円	273.53円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	622	3,454
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	622	3,454
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,623	12,630

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。